



日本技術士会神奈川県支部講演会（第158回CPD講座）

AI時代の技術者倫理

ELSI（エルシー）の視点と、技術者がすべきこと

AIの社会実装が急速に進むいま、技術者には性能や精度といったSTEM（科学・技術・工学・数学）面だけでなく、倫理的・法的・社会的なELSI（倫理・法・社会的課題）面への理解が一層求められています。本講演会では、ELSIの考え方とAI法（2025年）に至る制度・原則の流れを概観したうえで、技術者としてのAIの特徴と最近の倫理動向を整理し、「私たち技術者がすべきことは何か」を共に考えます。AIと誠実に向き合うための視座を持ち帰っていただける二講演です。ぜひご参加ください。

日時 : 2026年8月29日（土） 13:30～16:50 （受付：13:00～）
会場 : 産業貿易センター 地下1階 B102号室（横浜市中区山下町2） Web中継あり
参加費 : 日本技術士会会員（正・準） 2,000円
一般の方、未入会技術士 3,000円 協賛団体 無料（2名/1社まで）
定員 : 会場：50名 Web：200名
主催 : 日本技術士会神奈川県支部

【プログラム】

開会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

■ 講演 1 13:45～15:05

AIのELSI

概要：AIガバナンスにおけるELSIの重要性を、対概念であるSTEMと比較して解説する。ゲノム研究に始まり、アシロマAI原則やOECD AI原則へと展開した経緯をたどり、ソフトローからAI法（2025年成立・施行）に至る日本の動向を概観。技術者がAIのルールをSTEM面のみならずELSI面からも修得・実践する意義を示す。

講師：平野 晋 氏

中央大学 国際情報学部 教授、中央大学 E L S I センター 運営委員

■ 講演 2 15:20～16:40

技術としてのAIの特徴とAI倫理の最近の動向

－AIについて我々がすべきことは何か？－

概要：急速に進むAIの社会適用で生じる課題を、特にガバナンス・倫理の観点から論じる。技術としてのAIの特徴を整理し、AIと社会が多面的に関わる様相を示したうえで、AI倫理をめぐる最近の動向、とりわけ国内の状況を紹介。これらを踏まえ、技術者として「我々がすべきことは何か」を参加者とともに考える。

講師：武田 英明 氏

国立情報学研究所 情報学プリンシプル研究系 教授

国立大学法人総合研究大学院大学教授 情報学コース長

閉会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

参加お申し込み方法は裏面をご参照ください。

会場案内図



産業貿易センター

横浜市中区山下町2番地

TEL:045-671-7111

<http://www.sanbo-center.co.jp/access.html>

・みなとみらい線日本大通り駅3番または4番出口から徒歩3分

・JR・市営地下鉄関内駅南口から徒歩15分

・横浜駅東口から市営バス(神奈川県庁方面行)で25分、芸術劇場・NHK前下車徒歩2分



■ 申込方法 いずれかの方法で申し込んでください。

【会員】日本技術士会HP新CPD行事申込から

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

【未入会・一般】下記フォームから

<https://forms.gle/9YFc2wquxC3mmosX9>



■ 申込み締切り：2026年8月24日(月)

■ 定員： 会場：50名 Web：200名

■ 参加費支払い方法：「新CPD行事申込」で申し込み（会員）→会費請求時一括支払い

(開催3日前以降はキャンセル不可となりましたので、ご注意願います。)

その他の方法で申し込んだ方→事前振り込みをお願いします。(後日メールにてご案内します)

■ お問合せ先

日本技術士会神奈川県支部 (〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンター324)

TEL : 045-210-0337 FAX : 045-210-0338 E-mail : kanagawa@engineer.or.jp